一般廃棄物処理施設の維持管理に関する情報の公表について (平成26年度 東部環境センター最終処分場)

廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行規則第4条の5の2に基づき、一般廃棄物の最終処分場である東部環境センター最終処分場の維持管理に関する情報を公表いたします。

1. 埋め立てた一般廃棄物の種類及び量 ■規則 第4条の5の2第1項第4号 イ 関係

	区	分	月 単位	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
Г	焼却	残渣	t	212.26	170.87	148.08	193.47	159.34	153.41	195.81	140.31	186.06	188.97	133.09	172.62	2,054.29
	不燃物	勿残渣	t	29.91	19.56	22.38	27.34	25.20	15.87	16.35	29.63	23.37	25.32	19.38	20.60	274.91
	覆	土	t	0.09	116.62	0.00	131.16	1.89	131.27	3.28	118.55	0.22	3.94	181.13	111.71	799.86
	合	計	t	242.26	307.05	170.46	351.97	186.43	300.55	215.44	288.49	209.65	218.23	333.60	304.93	3,129.06

2. 擁壁等の点検 ■省令 第1条第2項第7号 関係

項目	1回目	2回目	※是正措置(実施した場合記入)					
点 検 日	5月20日	11月21日	実施日					
点検結果	異常なし	異常なし	措置内容					

3. 調整池の点検 ■省令 第1条第2項第13号 関係

項目	1回目	2回目	※是	正措置(実施した場合記入)
点 検 日	5月20日	11月21日	実施日	
点検結果	異常なし	異常なし	措置内容	

4. 遮水工の点検 ■省令 第1条第2項第9号 関係

項目	1回目	2回目	※是正措置(実施した場合記入)					
点 検 日	5月20日	11月21日	実施日					
点検結果	異常なし	異常なし	措置内容					

5. 水質検査の結果

- ①浸出水検査結果(放流していない) ■省令 第1条第2項第14号 ハ 関係 別紙のとおり [別紙1]
- ②地下水検査結果 ■省令 第1条第2項第10号 関係 上流側・下流側地下水 別紙のとおり [別紙2]

6. 浸出液処理設備の点検 ■省令 第1条第2項第14号 ロ 関係

項目	1回目	2回目	※是正措置(実施した場合記入)					
点 検 日	5月20日	11月21日	実施日					
点検結果	異常なし	異常なし	措置内容					

7. 導水管等の凍結防止措置の状況の点検 ■省令 第1条第2項第14号の2 関係

項目	1回目	2回目	※是	正措置(実施した場合記入)
点 検 日	5月20日	11月21日	実施日	
点検結果	異常なし	異常なし	措置内容	

8. 残余の埋立容量に関する事項 ■省令 第1条第2項第19号 関係

測定日	平成27年 3月31日
測定結果	残余量 7,779㎡

[別紙1] 東部環境センター最終処分場(浸出水)

[/] 1/15/ 1.]	/ICHI	シベジロ	_ ,	-12		J ///J (1	Д —/-	, •/								
項目	単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
採取日		転の点	5月30日	6月23日	7月16日	8月20日	9月10日	10月14日	11月12日	12月10日	1月14日	2月13日	3月23日			
測定結果取得日		転停止 のため運備	6月10日	6月27日	7月31日	9月9日	9月29日	10月31日	12月1日	12月16日	1月30日	3月2日	3月30日			
水温	$^{\circ}\!\mathbb{C}$	止運備	27.8	27.5	27.0	28.5	28.8	26.8	25.8	23.2	17.1	23.0	19.5			
番号							測定	結 果		•						
1 PH			7.0	7.4	7.1	7.5	7.5	7.7	7.2	7.8	7.6	7.2	7.7			
2 COD	mg/Q							1.0未満				1.0未満				
3 BOD	mg/Q			1.0未満								1.0未満				
4 SS	1.0未満								1.0未満							
5 全窒素含有量					1.0未満	1.0未満	1.1		1.0未満							
項目(省令別表	第1) 関係			単	位					結 果					
	採取	日			_	_			7	成27年		日				
測	定結果取	得日			_	_				成27年						
	水	且			°(<u> </u>				17	7.1					
6 アルキル水銀含有]量				mg	/0				検出さ	れない					
7 水銀及びアルキル	レ水銀その何	也の水銀化	(合物		mg	/0				0.000	5未満					
8 カドミウム及びその	の他の化合物	物			mg	/0				0.01	未満					
9 鉛及びその化合物	勿					/0					未満					
10 有機リン化合物						/0				0.15						
11 六価クロム化合物						/0					未満					
12 砒素及びその化合	合物					/0					未満					
13シアン化合物						/0				0.01						
14 ポリ塩化ビフェニノ	'V					/0					5未満					
15 トリクロロエチレン	<u> </u>					/0		0.03未満								
16 テトラクロロエチレ	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·					/0		0.01未満								
17 ジクロロメタン 18 四塩化炭素						/Q /Q		0.02未満 0.002未満								
18 四塩化灰糸 19 1.2-ジクロロエタン						/ l		0.002木個								
20 1.1-ジクロロエチレ						/ l		0.004木個								
21 シス-1.2-ジクロロ						/ Q		0.04未満								
22 1.1.1-トリクロロエク						/0		0.3未満								
23 1.1.2-トリクロロエク						/0		0.006未満								
24 1.3-ジクロロプロヘ	ペン					// Q		0.002未満								
25 チウラム					mg	/0		0.006未満								
26 シマジン					mg	/0				0.003	3未満					
27 チオペンカルブ					mg	/0		0.02未満								
28 ベンゼン					mg	/0		0.01未満								
29 セレン及びその化					mg	/0		0.01未満								
30 ほう素及びその化						/0		1未満								
31 ふっ素及びその化					mg	/0		0.8未満								
32 アンモニア、アンマ 及び硝酸化合物		合物、亜硝i	酸化合物		mg	/0		1未満								
33 n-ヘキサン摘出物					mg	/0		0.5未満								
34 n-ヘキサン摘出物		(n)				/0		0.5未満								
35 フェノール類含有			/0		0.1未満											
36 銅含有量			/0		0.1未満											
37 亜鉛含有量			/0		0.1未満											
38 溶解性鉄含有量			/0		0.2											
39 溶解性マンガン含			/Q /Q		0.1未満											
40 クロム含有量 41 大腸菌群数			/ ℓ / cm³		0.1未満											
41 八勝国群級 42 リン含有量			/ Q		0.1											
144 / 平 百 円 里	採取	<u>———</u>				- -		平成26年8月22日								
泪巾	定結果取				_	_		平成26年6月22日 平成26年10月7日								
43 ダイオキシン類	,	-19-11			pg-T	EQ/L		0.0012								
13 1 1 1 1 2				l	1.0 1.			0.0012								

【検査項目等の説明】

- ・ P H (水 素 イ オ ン 濃 度) :ピーエイチまたはペーハーと呼ぶ。溶液中の水素イオン濃度を示す尺度で、通常水素指数pHで表され、pH値が小さいほど酸性が強く、pH値が大きいほどアルカリ性が強い。
- ・ COD (化学的酸素要求量):水中の有機物を酸化剤によって酸化するのに消費される酸素量のことである。CODが高ければ、水中の汚染物質の量も多いことを示す。
- ・BOD(生物化学的酸素要求量):水中の微生物の増殖あるいは呼吸作用により、消費される酸素量のことである。BODが高ければ、水中の腐敗物質が多いことを意味する。
- ・ SS (懸濁物質または浮遊物質):水中に分散している固形物で、粒径2mm以下のものをいう。高くなると光の透過を妨害し、植物の光合成に障害を与える。
- ・ 全 室 素 含 有 量 : 窒素を含む化合物の総称。植物は窒素を肥料として摂取するが、窒素過多になるとかえって悪影響を与える。

[別紙2] 東部環境センター最終処分場(上流側・下流側地下水水質分析)

	項目	基準値	準値 単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
	垻 口		中亚					ì	則定	結	果						
水上	採取日			4月23日	5月14日	6月20日	7月16日	8月20日	9月10日	10月14日	11月12日	12月10日	1月14日	2月24日	3月20日		
測流	測定結果取得日	_		5月14日	5月30日	6月27日	7月31日	9月9日	9月29日	10月31日	12月1日	12月26日	1月30日	3月2日	3月30日		
定側 結地	水 温	_	$^{\circ}\!\mathbb{C}$	19.0	18.0	17.6	19.2	19.3	19.4	18.0	17.3	16.0	14.5	16.3	16.0		
果下	塩化物イオン	_	mg/Q	6.3	5.9	6.3	6.2	7.1	7.7	6.3	9.7	10.0	10.0	5.9	6.7		
	電気伝導度	_	mS/Q	17	16	16	16	16	15	16	16	17	16	16	17		
水下	採取日	_		4月23日	5月14日	6月20日	7月16日	8月20日	9月10日	10月14日	11月12日	12月10日	1月14日	2月13日	3月20日		
測流定側	測定結果取得日	_		5月14日	5月30日	6月27日	7月31日	9月9日	9月29日	10月31日	12月1日	12月16日	1月30日	3月2日	3月20日		
結地	水 温	_	$^{\circ}\!\mathbb{C}$	17.4	17.3	17.9	18.5	17.7	18.4	17.5	17.0	17.0	16.1	17.0	16.5		
果下	塩化物イオン	_	mg/Q	4.7	4.3	5.4	5.6	4.7	4.6	5.1	7.2	7.0	7.8	5.3	4.7		
	電気伝導度	_	mS/Q	13	12	12	12	12	11	12	12	12	12	12	12		
項目		基图	善	単	位	-	上流側			R	-	下流側地					
	採取日		_	_				26年10					6年10月				
	測定結果取得日	_					平成2	26年10	月31日			平成26	6年10月	31日			
番号	水 温	_	_		C			18.0					17.5				
1	カドミウム及びその化合物	0.			:/0			.001未					001未清				
2	シアン化合物	検出され			:/0			出されれ			検出されない						
3	鉛及びその化合物	0.			:/0			.001未			0.001未満						
4	六価クロム化合物	0.			:/0			0.01未	苘		0.01未満						
5	砒素及びその化合物	0.			:/0			0.001	\		0.001						
6	総水銀		0.0005 mg/ ℓ					.0005末			0.0005未満						
7	アルキル水銀		出されないこと mg/ℓ 出されないこと mg/ℓ					出される			検出されない						
8	ポリ塩化ビフェニル							出される			検出されない 0.002未満						
9	ジクロロメタン	0.						.002未									
10	四塩化炭素				/ 0 0.0002未満 / 0 0.0004未満						0.0002未満 0.0004未満						
11	1.2-ジクロロエタン 塩化ビニルモノマー					0.0004木個					0.0004未満						
12	1.1-ジクロロエチレン				mg/0 0.0002未満 mg/0 0.002未満						0.002未満						
14	1.2-ジクロロエチレン				:/ & :/ Q	0.002未凋						0.002未満					
15	1.1.1-トリクロロエタン	0.04				0.1未満					0.1未満						
	1.1.2-トリクロロエタン	$\begin{array}{c c} 1 & \text{mg}/\ell \\ \hline 0.006 & \text{mg}/\ell \end{array}$.0006末			0.0006未満						
17	トリクロロエチレン		03		:/ Q			.003未			0.003未満						
18	テトラクロロエチレン	0.			:/ Q			.001未			0.003米調						
19	1.3-ジクロロプロペン	0.0			:/Q			.0002末			0.0002未満						
20	チウラム		006		·/Q			.0006末			0.0006未満						
21	シマジン	0.0	003	mg	:/0			.0003末			0.0003未満						
22	チオペンカルブ		02		:/0			.002未			0.002未満						
23	ベンゼン	0.	01	mg	:/0		0	.001未	満			0.0	001未清				
24	セレン及びその化合物	0.	01	mg	:/0	0.001未満						0.0	001未満				
25	亜硝酸性窒素及び硝酸 性窒素	1	0	mg	:/0	1.6					1.7						
26	フッ素化合物	0.8 mg/Q			0.08未満					0.08未満							
27	ホウ素	1 mg/ℓ			0.1未満					0.1未満							
28	1.4-ジオキサン 0.05 mg/ℓ					0.005未満						0.0	005未満	苟			
29	過マンガン酸カリウム消費 量			mg	:/0	1.7					1.9						
	採	取日			平成26年8月22日					平成26年10月10日							
L_	測定約	結果取得日				平成26年10月7日					平成26年11月20日						
30	ダイオキシン類	-	1	pg-T	EQ/L			0.025					0.025				

【検査項目等の説明】

- ・ 塩 化 物 イ オ ン :水中の塩分を示したもの。人畜のし尿や生活排水などに含まれており、水質の変化を知る目安となる。塩化物イオン は自然界にある程度は必ず含まれており、また地域や地質等によって差がある。
- ・ 電 気 伝 導 度 : 電気の流れやすさを表す物質定数。水は優れた溶媒としての性質を持っており、さまざまな不純物を溶かし込み、これらを多く含むことで伝導度は高くなる。この伝導度を測ることで、水質の汚れの目安とすることができる。